87 養殖業成長産業化推進事業

【令和6年度予算概算要求額 394(296)百万円】

く対策のポイント>

国が策定する養殖業成長産業化総合戦略やみどりの食料システム戦略を着実に実行し、輸出拡大も見据え国内外の需要に応じた**養殖業の成長産業化**を 実現するため、戦略的養殖品目の関係者による戦略実行体制の整備や、養殖経営体の強化に取り組む人材の育成等の取組を支援します。

また、輸出拡大も見据えた養殖の増産に必要な餌、種苗に関する課題解決に向け、**輸入や天然資源に依存している魚粉の代替となる原料を用いた飼料** 等の開発や人工種苗の開発を実施します。

<事業目標>

戦略的養殖品目の牛産量の増加(409千t「平成30年度]→620千t[令和12年度まで])

く事業の内容>

1. 戦略的養殖品目総合推進事業

養殖業の成長産業化のための協議会や、日本真珠の競争力強化のための協議 会の開催等の**戦略を実行するための関係者の取組**を支援します。

2. 養殖業成長産業化技術開発事業

輸入や天然資源に依存している魚粉の代替となる原料 (水素細菌等) を用いた 飼料の開発等を行います。

各種戦略の目標達成等の実現に資するよう牛産性向上に必要な優良系統の作 出(ブリ類、サーモン、クロマグロ)等を行います。

3. 養殖生產基盤強化対策事業

<事業の流れ>

専門家による事業承継等に関する研修会の開催やコンサルティング等、人材育 成を通じた養殖経営体の強化に資する取組等を支援します。

く事業イメージ>

「養殖業成長産業化総合戦略」 KPI(生産量):2030年まで

ブリ類24万t(2019年14万t) マダイ11万t (2019年6万t)

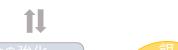
「みどりの食料システム戦略」

KPI: 2050年まで

・クロマグロ、ブリ、カンパチ等の人工種苗比率100%

【①戦略的養殖品目総合推進事業】

■ ステークホルダーによる必要な課題共有、情報共有、調査分析



- 【③養殖生産基盤強化対策事業】 ■ 事業承継等に関する研修会の開催
- 養殖業者と仲介業者とのマッチングや コンサルティング等を支援

■ 養殖経営体の強化

【②技術開発事業】

- 魚粉代替原料(水素 細菌等) 飼料の開発
- 低魚粉飼料の開発

- 【②技術開発事業】
- 優良系統の作出
- 地球温暖化に適応し た川養殖の確立

■ 餌・種苗の安定調達 養殖生産の拡大 持続可能な養殖 ■ 漁場の確保

- 輸入資源や天然資源に依存 しない餌・種苗の確保
- 漁場環境の維持・改善

養殖業の成長産業化

定額、1/2 民間団体等 (1、3の事業) 委託 民間団体等 (2の事業)

[お問い合わせ先] 水産庁栽培養殖課(03-3502-0895) 研究指導課(03-6744-0205)